

# WorldCat Discovery リリースノート

リリース日：2017/8/17（日本標準時）

## 目次

はじめに .....	2
ハイライト.....	2
推奨される作業.....	2
エラーレポートRequestID付与のお願い.....	2
<b>追加/強化機能 .....</b>	<b>3</b>
検索フィルターの保持 .....	3
デフォルトの検索範囲が、フィルターとして扱われなくなります。 .....	4
表示オプションはフィルターに影響されません。 .....	4
<b>不具合の修正 .....</b>	<b>5</b>
検索サジェスト機能を改善 .....	5
<b>新規コンテンツ .....</b>	<b>6</b>

## はじめに

当リリースノートは、2017年8月17日（日本標準時）に発行された、WorldCat Discoveryバージョンアップに関するご案内です。

### ハイライト

図書館サイトから検索に適用したフィルターを、セッションの間中、再利用できるようになりました。

### 推奨される作業

自館ウェブサイトにディスカバリー検索ボックスを埋め込んでいる図書館は、[OCLCコミュニティーセンター](#)にて、検索ボックスにフィルター設定する方法を参照いただけます。

### エラーレポートRequest ID付記のお願い

WorldCat Discovery の不具合をご連絡頂くにあたっては、その内容と合わせて **Request ID** をお知らせ頂きますようお願い致します。Request ID とは、不具合が発生した WorldCat Discovery 画面の最下部に表示される文字列です。OCLC の技術者は、この情報を使ってレポートを受けた各不具合の内容を直接追跡することが可能となります。



# 追加/強化機能

## 検索フィルターの保持

図書館サイトにディスカバリー検索窓を置いている場合、既定の検索フィルターを適用されている図書館が少なくありません。今回のリリースでは、あらかじめ設定した検索フィルターを、その後のディスカバリー検索の間中、保持できるようになりました。ユーザーが自館の検索ボックスから、フォーマットや出版年などのフィルターを利用して検索を行った場合、セッション中の検索すべてにそのフィルターを適用することで、ユーザーの手間を省くことができます。

### この機能の活用例：

- 課題に取り組んでいる学生が、特定の分野の直近5年間の論文・記事だけを探している場合、フォーマット、出版年、データベースであらかじめフィルターを設定できる。
- 教員が検索範囲「Libraries Worldwide」から表示順「所蔵館数」\*1で、特定の版を指定して検索することができる。
- 書籍だけを探したいユーザーが、好きなフォーマットタイプだけを指定してフィルターを設定できる。必要のないフォーマット（例：マイクロフォーム）を除外することも可能。
- 複数の分館を持つ図書館が、検索範囲を特定もしくは複数の分館に指定できる。
- 図書館サイトのコースガイドに、特定のデータベースだけを検索する検索ボックスを設定できる。

検索結果画面の“選択したフィルター”ボックスから、本機能をオフにする、個別のフィルターを削除する、もしくは初期設定の状態にリセットすることができます。

### 画面例 「選択したフィルター」ボックス

The screenshot shows the search results page for 'search algorithms java'. The 'Selected Filters' box (highlighted in green) contains the following options:

- 次の検索に備えて選択項目を保存：
- 電子書籍
- 最近5年間
- 英語
- [リセット](#)

Below the filters, the search range is set to 'Libraries Worldwide', the format is '電子書籍 (103)', and the database is 'すべてのデータベース'. The search results show two items:

- 1. Genetic algorithms in Java basics**  
著者： Lee Jacobson, Burak Kanber  
電子書籍 2015  
Genetic Algorithms in Java Basics is a brief introduction to solving problems using genetic algorithms, with working projects and solutions written in the Java programming language. This bri... [もっと読む](#)  
[オンラインでアクセス](#)  
[すべての版と形式を表示](#)
- 2. Java programming interviews exposed**  
著者： Noel Markham  
電子書籍 2014  
Chapter 5: Data Structures; Lists; Trees; Maps; Sets; Summary; Chapter 6: Design Patterns; Investigating Example Patterns; Commonly Used Patterns; Summary; Chapter 7: Implementing Popular In... [もっと読む](#)  
[オンラインでアクセス](#)  
[すべての版と形式を表示](#)

フィルターは、検索結果がゼロだった時も、保持されます。検索結果がヒットするよう、フィルターを解除することもできます。

## 画面例 検索結果がゼロ件

The screenshot shows the Kinokuniya Bookstore search page. The search bar contains 'search algorithms silicon valley state'. The results section shows '0件ヒットしました' (0 items hit). A yellow warning box states: '検索範囲を世界の所蔵館に広げますか？ 検索結果が見つかりません。他のキーワードや検索条件をお試しください。' (Do you want to expand the search range to worldwide libraries? Search results were not found. Please try other keywords or search conditions.) The left sidebar shows filters for '年' (Year) with options like 'すべての年', '最近5年間', etc., and a 'リセット' (Reset) button.

\*1 2017年7月リリースノートp.5参照

デフォルトの検索範囲が、フィルターとして扱われなくなります。

この変更により、アクセスする度に、図書館で設定したデフォルトのインターフェースが表示されます。新しい「リセット」オプションは、全てのフィルターを解除し、「次の検索で使用できるように選択項目を保存」をオフにします。デフォルト検索範囲は、フィルターとして扱われることはありません。

## 画面例 デフォルトの検索範囲設定は、検索結果上部でもご確認頂けます。

The screenshot shows search results for 'search algorithms java'. The search bar contains 'search algorithms java'. The results section shows 'Libraries Worldwideで2,161件ヒットしました' (2,161 items hit in Libraries Worldwide). A callout box points to the search bar area, stating: 'ここでも検索範囲 (Libraries Worldwide) がわかります。' (You can also see the search range (Libraries Worldwide) here). Another callout box points to the 'Libraries Worldwide' checkbox in the search range section, stating: '“Libraries Worldwide”はデフォルトの検索範囲なので、フィルターとして扱われない。' (Since 'Libraries Worldwide' is the default search range, it is not treated as a filter). The search results list includes '1. Concurrent depth-first search algorithms based on Tarjan's Algorithm' by Gavin Lowe.

表示オプションはフィルターに影響されません。

デフォルトの表示オプションは、ユーザーが表示オプション（並べ替え方法）を変えない限り変更はありません。

# 不具合の修正

## 検索サジェスト機能を改善

検索サジェスト機能の障害により、7/27に本機能を停止しました。現在、オープンソースによる解決策を再度導入する予定です。以下の機能追加が予定されています。

- クエリ全体の文脈から、修正された単語を表示
- 利用者の位置情報を反映したスペルをサジェスト
- 入力サジェストの対象に、名前を追加
- OCLC番号や「jail」等の索引用語を、入力サジェスト機能から除外。
- 入力サジェスト機能において、全ての利用者の句読法と大文字/小文字の使い分けを保存

より正確で利便性の高い入力サジェスト機能をお届けいたしますので、次回の改善までお待ちください。

## 新規追加コンテンツ

前回のリリースノート以降、OCLCのCentral Indexに搭載され、検索対象として設定可能となったコンテンツは以下のとおりです。

WorldCat Discovery, WorldCat Local, [WorldCat.org](https://www.worldcat.org)で検索対象となるコンテンツ

プロバイダー: Global-Regulation Inc.

- **Global-Regulation.com**

プロバイダー: Wichtig

- **Wichtig Journals**

図書館は自館で契約しているデータベース等を、管理者サイト「[OCLC Service Configuration](#)」から随時WorldCat Discovery Servicesの検索対象コンテンツとして設定することが出来ます。

現在検索対象として設定可能なすべての電子コンテンツは、[こちらのExcelリスト](#) (331KB) にてご確認頂きます。